

みやけじま < 風の家 > 開所式のご案内

三宅島災害・東京ボランティア支援センター
事務局長 上原 泰男

拝啓 黄葉の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。

平素より私ども三宅島災害・東京ボランティア支援センターの活動に対しまして、格別のご理解・ご協力をいただきまして、厚くお礼申し上げます。

おかげさまで、多くの島の方々に支えられ、本年 2 月の避難指示解除に伴い開始させていただいた『三宅島帰島支援ボランティア活動』も、一定の成果を得て、無事活動を終了させていただきました。

その後引き続き、島の高齢の方々の暮らしを支える小さな事業として多くの島民ボランティアの方々と協力し、阿古にみやけじま < 風の家 > を開設させていただき、『仲良し』と『支えあい』を大切にする島の高齢者の方々を中心とする暮らしの支援を目的とした、あたたかいみんなの家として、下記事業をスタートさせていただきます。

つきましては、ご多忙のところ誠に恐縮に存じますが、みやけじま < 風の家 > 開所式へのご出席を賜りたく、ここにご案内申し上げます。

敬具

記

みやけじま < 風の家 > 開所式日程

日 時：2005 年 10 月 5 日（水）11：00～

場 所：阿古みやけじま < 風の家 > 前庭

連絡先：みやけじま < 風の家 >

三宅村阿古 532 - 1

TEL：04994 - 5 - 1470 FAX：04994 - 5 - 1471

以上

みやけしまく風の家>は
三宅島島民のみなさまを
あたたかく迎えます。



みやけしまく風の家>は、「仲良し」と「支えあい」をキーワードに、島の高齢者の方々を中心とする暮らしの支援を目的とし、島民ボランティアの手によって運営される「ひとにやさしい」家です。

みやけしまく風の家>

10月5日。いよいよ開設！

■開設日：月曜日～土曜日

■開設時間：9:30～16:30

風の家は毎週月曜日から土曜日まで開設していきます。日曜日、祝日はお休みとなります。

■こんなことをします

介護予防プログラム(手芸・散歩・遠足)

高齢者宅訪問プログラム

ふれあいコール

昼食会 など

連絡先：みやけしまく風の家>

〒100-1212 三宅島阿古532-1 TEL 04994-5-1470 FAX 04994-5-1471



暮らしの復興期を支える

第二期支援事業 みやけじま<風の家>の開設

活動の概要

2005年2月1日からの第一期帰島支援活動は、島民との深い信頼関係を築く中で一定の成果を収めて終了いたしました。支援センターは当初計画していた通り、引き続き多くの関係団体や島民の皆様と協力し、40%をはるかに超える高齢化率が予想される今後の三宅島の中で、高齢者の暮らしの支援を目的とする「みやけじま<風の家>」を開設することを、2005年8月23日島内で行った役員会にて決定いたしました。

第二期事業の展開のため、引き続き人員の派遣および財政支援について、各団体でのお取り組みを切にお願い申し上げます。

1) 背景

2005年2月よりの帰島期間が終了し、2,200名ほどの島民の帰島が実現され、結果的に42.6%という非常に高い高齢化率となりました(8月31日三宅村発表)。帰島開始時より加齢によって人口構成の変化が起こることが予想されており、地域老人会などの再建課題、医療や福祉の環境整備など、高齢者を中心とした課題が島内には山積しております。

2) 目的

三宅島阿古地区に設置される「みやけじま<風の家>」では、支援センターとは別の形での復興支援となります。

「みやけじま<風の家>」では、島民の善意(島民ボランティア)を中心にしつつ、三宅島の中で、主には「高齢者の見守り」を意識した活動を継続することとします。

<風の家>の運営は基本的に島民自身による運営としますが、引き続き三宅島の復興を応援する島外のボランティア・各団体・組織への情報発信と活動拠点とし、島民との交流の場として機能することとします。

2) 活動期間

2005年10月1日～ 当面一年間

3) 設置場所

〒100-1212 東京都三宅村阿古532 1 (日本建築学会三宅島研修所)

TEL 04994-5-1470 FAX 04994-5-1471

4) 活動内容(案)

島内高齢者を中心とする見守り活動

送迎プログラム	<風の家>利用者の中で、希望者には「自宅 風の家」の送迎をおこなう
介護予防プログラム	<風の家>での共同プログラムの実施 手芸・散歩・遠足・カラオケ他
高齢者宅訪問プログラム	高齢者宅への声かけ活動
ふれあいコール	電話による声かけ活動
昼食プログラム	<風の家>プログラム参加者の中での昼食作り

訪問ボランティア 島民、および在京ボランティアの派遣
 5) 開設日と運営時間
 毎週月曜日～土曜日 09:30～16:30

6) 開設までの準備

2005年8月末	島民有志協力者との打ち合わせ	10名ほど
2005年9月15日(木)	協力者全員での打ち合わせ	30名ほど
2005年10月5日(水)	開設	

7) 活動運営体制

基本的には島民参加を求めたい。開設までに運営協力者を30名程度集め、そのすべての人々が運営に参加できる体制を作る。組織の原則はシンプルなものとし、すべて対等・平等の中で事業運営にあたる。

8) その他、<風の家>の機能

1. 今後、高齢者以外の方々に、島の復興や産業再生等での活動拠点としての活用
2. 引き続き、在京の各団体・組織、第一期活動参加者への情報発信と在京ボランティアの活動拠点
 - ・おおむね月2回程度の週末 3～5名のボランティアを現地ニーズにより派遣
 - ・あわせて、随時交流プログラムを実施できるよう努力する。
3. 復興応援団と島民との交流の場
4. その他、三宅島復興支援プログラムの推進の役割 他

